

医薬品や半導体部品などを保管可能な定温・保冷倉庫を完備

## 九州産交運輸、鳥栖定温流通センターが稼働開始

既存拠点の倉庫機能を段階的に集約へ

鴻池運輸株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦）のグループ会社九州産交運輸株式会社（本社：熊本市南区、代表取締役 宮原 淳一）は、佐賀県鳥栖市に新拠点「鳥栖定温流通センター」を開設し、本日より稼働開始しました。

当センターは、医薬品や半導体部品などを保管できる定温・保冷倉庫や危険物倉庫に加えて、緊急用の非常発電機や自家用の給油所を併設するなど、BCP設備も充実しています。また、鳥栖ICから0.5kmの好立地に位置し、九州全域に効率的な配送が可能で、半導体企業が進出する熊本都市圏へのアクセスも良好です。

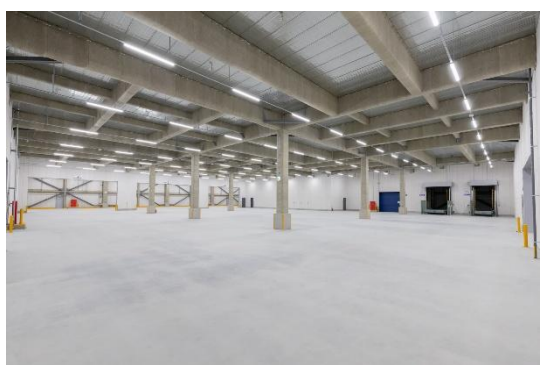
当センターの開設に伴い、既存の3拠点<sup>※1</sup>は閉鎖し、倉庫機能を段階的に同センターに集約することで、さらなる物流効率化を目指していきます。

※1 中九州センター（福岡県小郡市）、鳥栖センター（佐賀県鳥栖市）、鳥栖コンテナ事業所（佐賀県鳥栖市）

### ■鳥栖定温流通センターの概要と特徴

名称	鳥栖定温流通センター
延床面積	31,336 m <sup>2</sup> (事務所を除く)
規模	鉄骨造り4階建倉庫
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉庫内バース36台</li> <li>・危険物倉庫（別棟 297m<sup>2</sup>）</li> <li>・倉庫内バース入退場時の安全装置を設置</li> <li>・GDPガイドラインに準拠（適温・セキュリティ管理・防虫防鼠）</li> <li>・BCP対応（耐震構造、太陽光発電システムと非常用発電機を完備）</li> </ul>
竣工日	2026年3月31日
稼働開始日	2026年4月6日
所在地	佐賀県鳥栖市姫方町 567-1

### ■鳥栖定温流通センター 外観（左）、内観（右）



■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約25,000名 (連結) ※臨時雇用者数を含む
売上高	344,987百万円 (連結)	営業利益	21,385百万円 (連結)
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連/定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、売上高、営業利益、従業員数：2025年3月31日現在

- 本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 古屋、<sup>とね</sup>刀根、<sup>よしたに</sup>葭谷 tel:03-3575-5753